

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎伊豆上智子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間			
	【担当教員】 【氏名】 ◎ 伊豆上 智子	【所属】 新潟県立看護大学	【研究室】 313	【メールアドレス】 izugami@niigata-cn.ac.jp	
【本学の科目区分】 専門分野					
【D P 1】 ◎	【D P 2】 ◎	【D P 3】 ○	【D P 4】 ○	【D P 5】 ○	【D P 6】

到達目標	1. 国内外の文献を精読して看護管理学研究にかかわる知識を修得し、看護管理学の実践を発展させる有用な研究を理解できる。 2. 自己の研究関心から研究課題を明確化し、研究する事象を決定して研究計画を立案できる。
------	---

授業概要	看護管理学の実践の発展に有用な意義ある知見の確立に向けて、国内外の研究論文をクリティイーク(批判的吟味)して、自己の研究関心から研究課題を明確化する。 自己の研究課題の解明に向けて研究する事象を決定し、研究の厳密性と倫理について熟考して、論理の一貫性と整合性がとれた研究計画書を作成する。 研究実施に必要な審査(研究計画書審査と研究計画の倫理審査)を受審して、研究計画を完成する。
------	--

授業計画	1	授業内容 授業形態：講義・演習 学修課題：ガイダンス 学修内容：・科目の概要、学修内容、評価方法を理解する ・学位論文を作成する研究の計画立案と研究計画書作成の過程を理解する 備考：伊豆上
	2-5	授業内容 授業形態：演習・討議 学修課題：国内外の研究動向の把握 学修内容：・国内外の研究論文を研究方法に応じてクリティイーク(批判的吟味)する ・クリティイークした研究論文の研究成果を系統的に整理する ・文献検討の結果を発表して意見交換し、研究課題を明確化する 備考：伊豆上
	6-9	授業内容 授業形態：演習・討議 学修課題：研究課題の検討 学修内容：・明確化した研究課題にかかわる研究可能な事象を選出する ・選出した事象にかかわる国内外の研究論文から研究方法と研究結果を整理する ・研究課題と研究する事象の検討結果を発表して意見交換する ・学位論文を作成する研究の研究課題と研究する事象を決定する 備考：伊豆上
	10-13	授業内容 授業形態：演習・討議 学修課題：研究方法の検討と研究計画の作成 学修内容：・研究する事象に適用可能な研究方法について文献を用いて整理し、検討する ・研究手法の検討結果を発表して意見交換し、研究する事象に適用する研究方法を決定する ・決定した研究方法にかかわる研究倫理について、倫理的配慮の具体的な方法を検討する ・学位論文を作成する研究の具体的な計画を立案し、研究計画書案を作成する 備考：伊豆上
	14-15	授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の修正と完成 学修内容：・研究計画書審査の受審時に提出する研究計画書を作成する ・審査結果に応じて必要な修正を行い、研究計画書を完成する ・倫理審査を受審して、研究計画書の承認を受ける 備考：伊豆上

事前・事後学習	事前学修：各回講義時に次回講義までの事前学修課題を指示する 事後学修：初回講義後から研究計画書完成までの研究活動を記録した「研究ノート」を作成する
評価方法、評価基準	到達目標1、2に対して、発表内容と準備状況 50%、討議への参加状況 30%、研究活動記録(研究ノート) 20%により評価する。
テキスト	特に指定しない。
参考図書・資料等	牧本清子, 山川みやえ(編)(2020): 研究手法別のチェックシートで学ぶ よくわかる看護研究論文のクリティック(第2版). 日本看護協会出版会. アメリカ心理学会(2019/2023). 前田樹海, 江藤裕之(訳): APA論文作成マニュアル(第3版). 医学書院. 上記の他、研究課題や研究する事象に応じて適宜紹介する。
受講、課題、資料配布等のルール	講義資料は適宜配布する。 この科目で作成する「研究ノート」(研究課題を明確化する前段階から研究論文完成までの活動記録)は、毎回の講義時に持参すること。
教員からのメッセージ	真摯かつ誠実に研究課題を探究する主体的な取り組みを期待します。
オフィスアワー	事前にメール等で日時を予約してください。